

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【533】

会計名称	介護保険事業特別会計（保健事業勘定）				
事務事業名	細々目01 地域密着型介護サービス給付事業				
予算区分	款	02	保険給付費	所属	地域介護課
	項	01	介護サービス等諸費		
	目	01	居宅介護等サービス給付費	連絡先	0594-24-1489
	細目	003	地域密着型介護サービス給付費		

事業の概要

（事業の概要を対象、手段、意図で説明します。）

対象（誰、何に対してこの事務事業を行うのか）	介護保険被保険者のうち要介護1以上の認定者	公民連携の前進	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段（事務事業の内容、やり方、手順）	○住み慣れた地域で安心して日常生活が送れるよう、生活圏域の地域に密着したサービスの提供を行っている。この実績に応じ、市からサービス提供事業所に対して介護給付費を支給。 ・事業所からの請求に関する審査及び支払に関する業務は、三重県国民健康保険団体連合会に委託している。 【サービス内容】 ①夜間対応型訪問介護、②認知症対応型通所介護、③小規模多機能型居宅介護、④認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、⑤地域密着型特定施設入居者生活介護、⑥地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、⑦定期巡回・随時対応型訪問介護看護、⑧複合型サービス	理由	サービスを提供する事業者はすべて民間事業者であり、その事業者との連携を図りながら本事業を推進している。
意図（この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	介護の必要な高齢者（被保険者）が、居宅(在宅)を中心に住み慣れた地域で安心して生活ができるようにする。		

事業活動と成果

（上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。）

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	要介護1以上の認定者数	人	3,874	3,768	3,744	3,744
活動指標	介護給付費金額	百万円	1,115	1,317	1,402	2,143
成果指標	延利用者数	人	目標値 4,000	5,200	5,200	9,000
			実績値 5,193	6,155	6,548	
			目標値 実績値			
投入コスト	事業費計		1,115,314	1,316,711	1,401,886	2,143,357
	財源内訳	国支出金	241,664	302,156	300,228	492,974
		県支出金	160,450	164,589	196,358	267,920
		地方債				0
		その他	645,875	674,584	731,641	1,110,962
		一般財源	67,325	175,382	173,659	271,501
	所要人員（正職員）	人工	0.20	0.20	0.05	
所要人員（嘱託再任用）	人工	0.00	0.00	0.00		
人件費合計	千円	1,395	1,416	342		

進捗評価

（事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。）

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充 ○ 休止廃止
- 現状維持 ○ 見直し
- 縮小

桑名市地域包括ケア計画に基づき、地域密着型サービス事業所の計画的な整備を図っていくため、延利用者数及び介護給付費の増加が見込まれる。また、介護保険法の改正により、利用定員18人以下の通所介護事業所については、平成28年4月1日から地域密着型サービス（地域密着型通所介護）へ移行するため、これに係る平成28年度以降の延利用者数及び介護給付費の増加が見込まれる。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【2091】

会計名称	介護保険事業特別会計（保健事業勘定）				
事務事業名	細々目01 介護予防ケアマネジメント事業				
予算区分	款	03	地域支援事業費	所属	地域介護課
	項	01	介護予防・生活支援サービス事業費		
	目	02	介護予防ケアマネジメント事業費	連絡先	24-1489
	細目	001	介護予防ケアマネジメント事業費		

事業の概要

（事業の概要を対象、手段、意図で説明します。）

対象（誰、何に対してこの事務事業を行うのか）	公民連携の前進
要支援認定者及び基本チェックリストにより事業対象者に該当した者。	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
手段（事務事業の内容、やり方、手順）	理由
○地域包括支援センターの職員等が、要支援認定者等に対し、介護予防・日常生活支援総合事業に係るサービス等が適切に提供できるようなケアマネジメントを行っている。この実績に応じて、市から地域包括支援センターに対して事業費を支給している。 ・地域包括支援センターからの請求に関する審査及び支払に関する業務の一部は、三重県国民健康保険団体連合会に委託している。	民間事業者が運営する地域包括支援センターにより介護予防ケアマネジメント事業を実施している。
意図（この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
高齢者の介護予防や自立支援を推進し、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるようにする。	

事業活動と成果

（上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。）

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初		
対象指標	要支援認定者（第2号被保険者を含む）及び基本チェックリストにより事業対象者に該当した者	人			1,357	1,357		
活動指標	事業費金額	百万円			12	18		
成果指標	延利用者数	人	目標値		2,600	3,800		
			実績値		2,556			
投入コスト	事業費計			0	0	11,811	17,807	
	財源内訳	国支出金	千円			2,455	4,452	
		県支出金				1,477	2,226	
		地方債					0	
		その他					6,402	8,904
		一般財源					1,477	2,225
	所要人員（正職員）	人工		0.00	0.00	0.40		
所要人員（嘱託再任用）	人工		0.00	0.00	0.00			
	人件費合計	千円			2,735			

進捗評価

（事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。）

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

介護保険法の改正により平成27年度から開始した本事業であるが、運動、栄養、口腔並びに認知等のリスクを抱える高齢者に対して介護予防ケアマネジメントを実施し、介護予防・自立支援に資するサービス利用につなげる役割、またサービス終了後の地域活動への参加につなげる役割等を担っており今後もこの事業継続が必要と考える。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【2093】

会計名称	介護保険事業特別会計（保健事業勘定）				
事務事業名	細々目01 地域ケア会議推進事業				
予算区分	款	03	地域支援事業費	所属	地域介護課
	項	03	包括的支援事業・任意事業費		
	目	03	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	連絡先	0594-24-1489
	細目	002	地域ケア会議推進事業費		

事業の概要

（事業の概要を対象、手段、意図で説明します。）

対象（誰、何に対してこの事務事業を行うのか）	介護保険被保険者	公民連携の前進	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ● ある ○ ない
手段（事務事業の内容、やり方、手順）	<p>○桑名市地域包括ケアシステム推進協議会を開催する。 ・医療、介護、予防及び日常生活支援等の各分野で指導的な立場にある地域の関係者の参加を得て開催。</p> <p>○地域生活応援会議、地域支援調整会議及びケアミーティングを適宜開催することで、サービス利用者に対して必要かつ適切な介護サービスが提供できるようする。 ・地域生活応援会議は、新たに要支援認定を受けた者等を対象として、多職種協働によるケアマネジメントを実践する会議。 ・地域支援調整会議は、地域の高齢者世帯の困難事例解決をめざして関係者間で検討する会議。 ・ケアミーティングは、要介護・要支援認定等に先立つ暫定的なサービス利用について確認等を実施する会議。</p>	理由	各種会議では民間事業者の協力のもと会議を開催しており、これを継続するとともに、さらに連携を深めていく。
意図（この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	地域包括ケアシステム構築を推進し、高齢者が、介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるようにする。		

事業活動と成果

（上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。）

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	第1号被保険者数	人			35,232	35,232	
活動指標	桑名市地域包括ケアシステム推進協議会（部会を含む）の開催回数	回			3	5	
	地域生活応援会議、地域支援調整会議及びケアミーティングの開催回数	回			419	420	
成果指標	介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けられると感じる割合	%	目標値 実績値		60.0 56.4	60.0	
	地域生活応援会議を経て介護保険サービスの「卒業」に至った人数	人	目標値 実績値		42 42	42	
投入コスト	事業費計			0	0	2,529	1,749
	財源内訳	国支出金	千円			1,202	682
		県支出金				493	341
		地方債				0	0
		その他				307	385
		一般財源				527	341
	所要人員（正職員）	人工		0.00	0.00	4.32	
所要人員（嘱託再任用）	人工		0.00	0.00	1.50		
	人件費合計	千円			34,635		

進捗評価

（事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。）

<p>成果は計画どおりにあがっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● あがっている ○ 横ばい ○ あがっていない <p>H28年度の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 拡充 ○ 休止廃止 ● 現状維持 ○ 見直し ○ 縮小 	<p>・地域包括ケアシステム推進協議会は総会を定期的に開催しているが、各サービス・事業の懸案事項等について専門的に審議する部会の開催も適宜開催していく。 ・地域生活応援会議を経て、セルフケアの導入や地域の住民主体の「通いの場」への移行等につなげ、介護保険サービスを「卒業」する方が出てきており、一定の成果が出ている。この「卒業」した方のフォローもしながら、高齢者の自立支援を推進していく。</p>
---	--

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【250】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 訪問介護員資格取得支援事業				
予算区分	款	03	民生費	所属	地域介護課
	項	01	社会福祉費		
	目	08	老人福祉費	連絡先	0594-24-1170
	細目	009	介護職人材確保事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	市内在住の初任者研修課程修了者	<p>公民連携の前進</p> <p>公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。</p> <p><input type="radio"/> ある</p> <p><input checked="" type="radio"/> ない</p> <p>理由</p> <p>初任者研修課程を修了した個人へ補助するため。</p>
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	ヘルパーの資格取得に対する助成を行う。介護現場(事業所、施設)への就職を確認した後、ヘルパーの資格取得に要した費用の半額を助成する。	
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	市内介護現場で勤務する介護業務従事者を増やす	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	市内在住の初任者研修課程修了者	人	-	-	-	-	
活動指標	助成件数	人	13	20	20	20	
	募集回数	回	1	1	1	1	
成果指標	助成により増加した市内介護従事者数(累積)	人	目標値 107 実績値 109	127 129	147 148	167	
			目標値 実績値				
投入コスト	事業費計			354	619	556	630
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金				257	0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源		354	619	299	630
	所要人員(正職員)	人工	0.00	0.00	0.05		
所要人員(嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00			
人件費合計	千円				342		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

<p>成果は計画どおりにあがっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> あがっている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> あがっていない <p>H28年度の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 休止廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 	<p>介護経験の無い方にもステップアップを図る方にも、介護職員を確保する上で研修を受けることで職員の質を向上させる機会となる事業であると考えられる。</p>
--	--